

RG¹⁴⁴
EXCITEMENT EMBODIED

RG¹⁴⁴
EXCITEMENT EMBODIED

RGのロゴマークに刻まれた
EXCITEMENT EMBODIEDという言葉には、
-このキットには興奮がこめられている-
という意味があります。

01 RX-78-2 GUNDAM

E.F.S.F. PROTOTYPE CLOSE-COMBAT MOBILE SUIT
リアルグレード 1/144 スケールモデル RX-78-2 ガンダム

Real Grade is a new brand which, as its name indicates, aimed to be "the real thing".
We want to tell all generations who know Gundam of the pleasure and excitement of making a mobile suit.
Please be sure to enjoy the numerous gimmicks incorporated in this palm-size 1/144 scale model.

本物であることを追求した新ブランド「リアルグレード」

「リアルグレード」は、その名のとおり「本物」であることを追求した新ブランドです。精密なディテールを豊富なカラーパーツと共に再現し、込められる限りの可動領域を、切り取るだけの組み立て済みインナーフレームへ搭載しました。モビルスーツを作る楽しみと興奮を、ガンダムを知る全ての世代へ。1/144スケールの手のひらサイズに込めた、数々のギミックをご堪能ください。

REAL SYSTEM -リアルシステムとは-

- モビルスーツの「リアル」を実体験するために生み出された表現技法です。
- 全設定再現：モビルスーツの機能設定を1/144サイズに集約しています。
- 組み立て済みジョイントフレーム：最小限の部品数で、最大限の可動を実現しています。
- リアルな質感表現デカール：メカとしての質感を金属表現シールで再現しました。

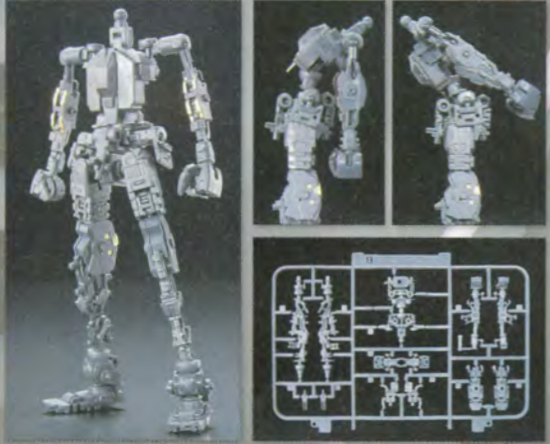
COMPLETE TRANSFORMATION

1/144スケールサイズでは初の、「完全変形コア・ファイター」を実現しました。コクピットの引き込み、主翼の折りたたみはもとより、垂直尾翼の収納までも設定どおりに再現。コア・ブロックに変形させてポティユニットに収納すれば、圧倒的な精密感とともに、5倍以上のエネルギーゲインを生み出す熱核融合炉の存在までも感じただけです。



ADVANCED MS JOINT

多重インサート成型という特殊技術によって完成した、「アドバンスドMSジョイント」。切り取るだけという手軽さでありながら、肘・膝が大きく動く2重関節機構が盛り込まれています。ガンダムの劇中の動きをそのままトレースすることも可能な、リアルグレード専用の内部フレームです。



REALISTIC DECAL

新採用の「リアリスティックデカール」では、塗装では容易に再現できない「金属の輝き」を、シール上で再現することに成功しました。ガンダムの特徴的な胸部左右の3枚フィンや、手足の各関節部に貼ることで、メカニカルな質感を手軽に得ることができます。



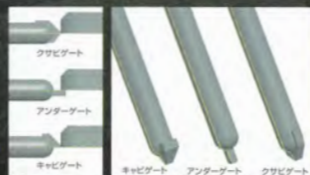
COLOR SPLIT PARTS

敵MSとの格闘戦を必須とするガンダムの装甲板は、ザクのマシンガンに全く寄せ付けない圧倒的強度を誇る一方で、限られた設備でも度重なる激戦を戦い抜く高い整備性を併せ持っています。また「プロトタイプ」であるガンダムは、装甲のノウハウも集積の途上であり、部位によって組成や色彩も異なるはず。これらの想定に基づいて構成された外装パーツ総数は、1/144スケールの限界を超える200点以上に達しました。



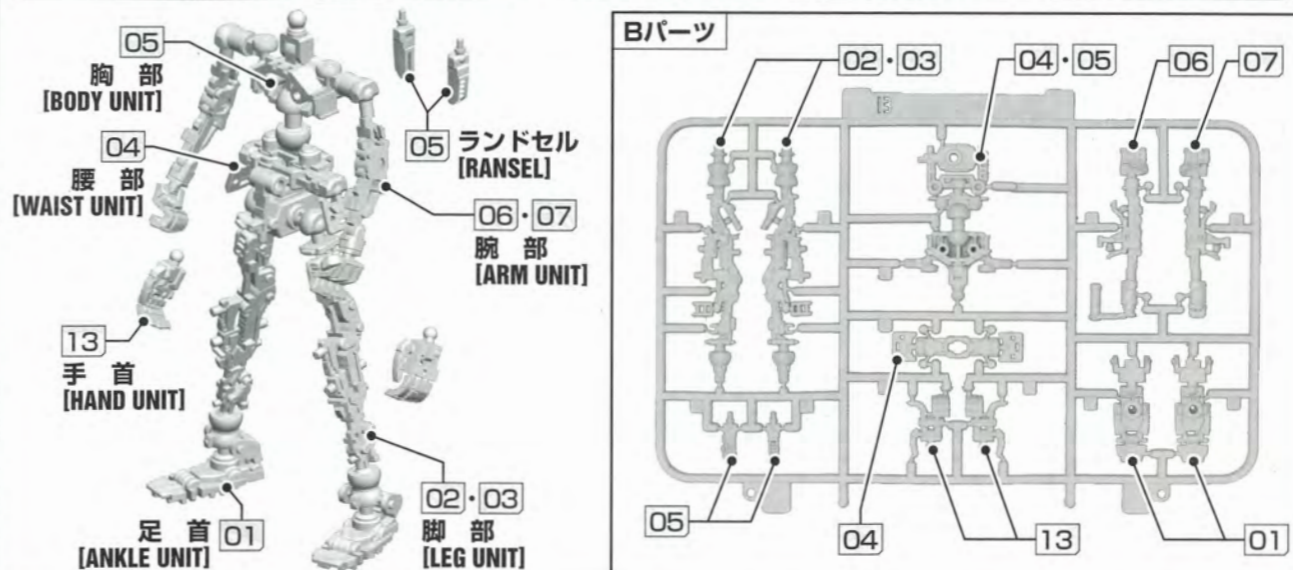
GATE

ランナー(枠)とパーツをつなぐ「ゲート」部には、3種類の形状を採用。パーツを切り離す際の白化を最低限におさえる「キャビゲート」、切り取り跡をパーツ表面に残さない「アンダーゲート」、切り離し作業がより容易になる「クサビゲート」により、高い仕上がりを得られます。

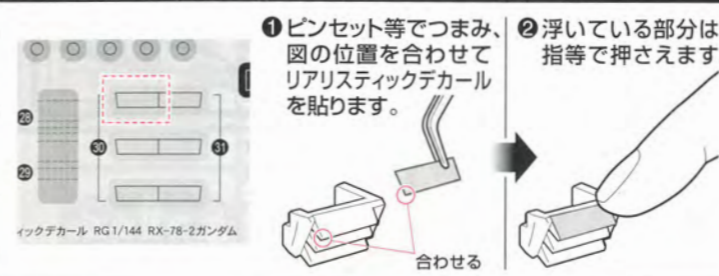


組み立て前の基本説明

アドバンスドMSジョイント(Bパーツ)のフレーム構成は、図のようになります



リアリスティックデカールの貼りかた



アンダーゲートの切り取りかた

アンダーゲート マークの付いた部品は、下の図のようにキレイに切り取ります。

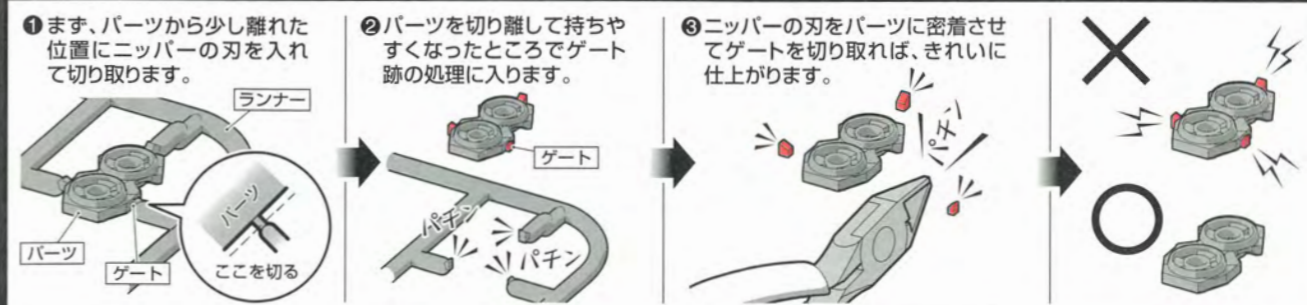


部品の向きに注意してください

※組み立て図中にVのついている部品は、形状や向きに注意して組み立ててください。



パーツの切り取りかた



注意

必ずお読みください

- この商品の対象年齢は15才以上です。〈鋭い部品がありますので、安全上15才未満には適しません。〉
- 小さな部品があります。口の中には絶対に入れてください。窒息などの危険があります。
- 誤飲の危険がありますので、3才未満のお子様には絶対に与えないでください。
- ビニール袋を頭から被ったり、顔を覆ったりしないでください。窒息する恐れがあります。
- 小さなお子様のいるご家庭では、お子様の手の届かないところへ保管し、お子様には絶対に与えないでください。

〈組み立てる時の注意〉

- 組み立てる前に説明書をよく読みましょう。
- 部品は番号を確かめ、ニッパーなどできれいに切り取りましょう。切り取った後のクズは捨ててください。
- 部品の加工の際の刃物、工具、塗料、接着剤などのご使用にあたっては、それぞれの取扱説明書をよく読んで正しく使用してください。
- 部品の中には、やむをえず、とがった所があるものもありますが、気をつけて組み立ててください。
- 塗装にはより安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。

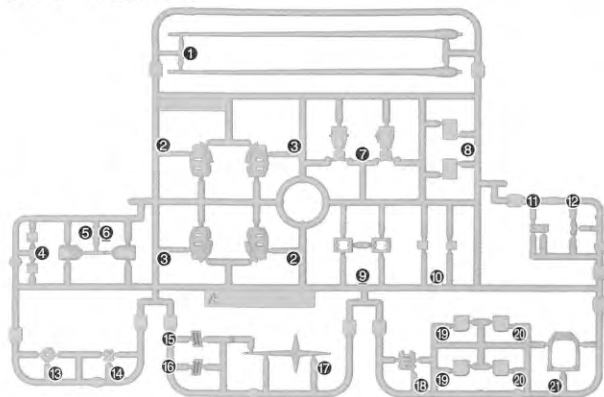
※ABS部分への塗装は破損する恐れがありますので、塗装はおすすめできません。

※細かいパーツやデカールは破損や紛失の恐れがあります。取り扱いには十分注意してください。ピンセット等をご使用になると便利です。

パーツリスト

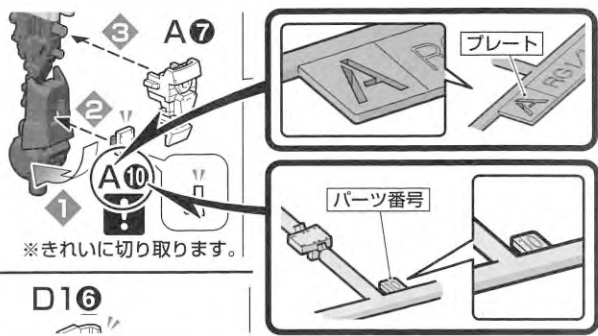
Aパーツ アンダーゲート有り

(スチロール樹脂: PS)



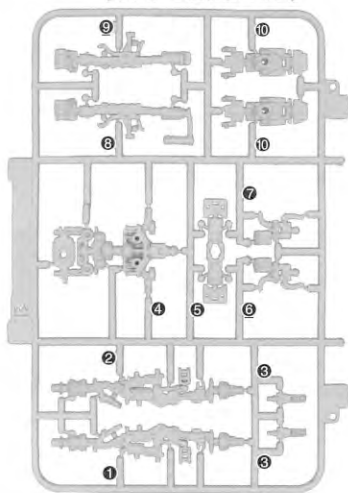
説明書の見かた

説明書のパーツに書いてある番号と同じものをランナーから探しましょう。(パーツリスト表と合わせて見ると、探しやすいでしょう。)

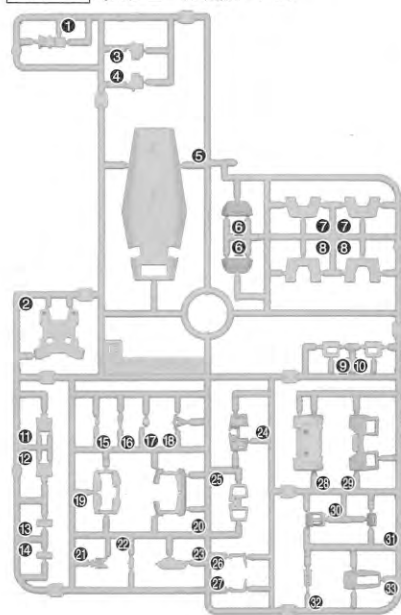


D16

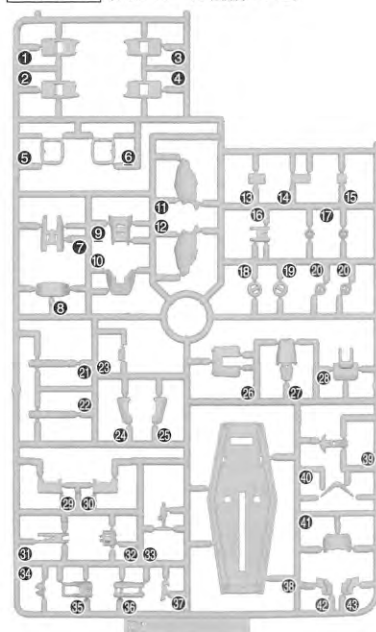
Bパーツ (ABS樹脂: ABS) (ポリプロピレン: PP)



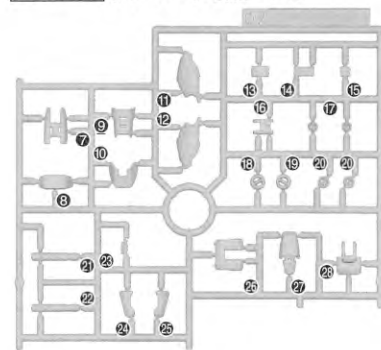
Cパーツ (スチロール樹脂: PS)



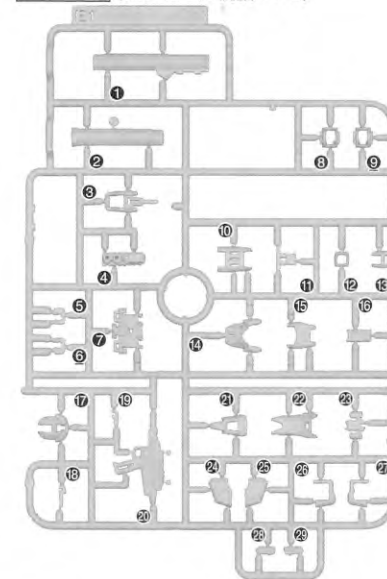
D1パーツ (スチロール樹脂: PS)



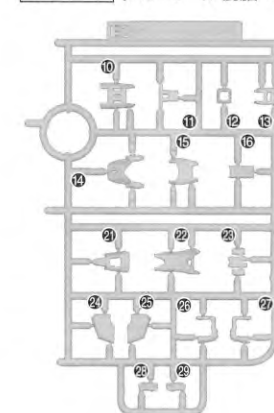
D2パーツ (スチロール樹脂: PS)



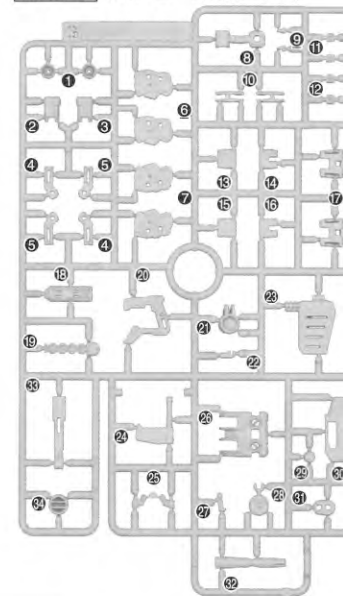
E1パーツ (スチロール樹脂: PS)



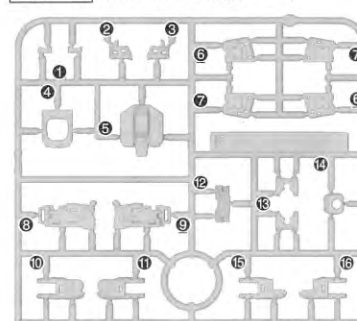
E2パーツ (スチロール樹脂: PS)



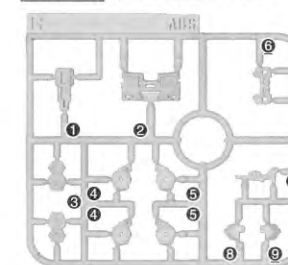
Gパーツ (スチロール樹脂: PS)



Fパーツ (スチロール樹脂: PS)



Hパーツ (ABS樹脂: ABS)



リアリスティックデカール……………1枚



・組立 01・02・03 で使用するパーツ

A B C D1 D2 E1 E2 F G H

・リアリスティックデカール

01-1 [足首の組立] ANKLE

x2

※ここを押します。

※取り除きます。

B10 H6

01-2

x2

E10 (E210) C8

※きれいに切り取ります。

01-3

x2

D10 (D210) C6

※奥までしっかりと、はめ込みます。

※きれいに切り取ります。

01-2

E15 (E215) C7

90°

向きをかえます。

01-4

x2

D18 (D218) G4 G6

※奥までしっかりと、はめ込みます。

※奥までしっかりと、はめ込みます。

〈内側から見た図〉

D18 (D218)

01-3

足首の可動

ツマ先が可動します。

02-1 [右脚の組立] RIGHT LEG

B0

02-2

※図中に指示がある所以外は、完成するまで動かさないでください。

90° 180°

02-1

02-3

G6 G7 H4 H6 F10 F15

※奥までしっかりと、はめ込みます。

向きをかえます。

前

〈内側から見た図〉

D19

02-4

前

〈内側から見た図〉

A3 A2 A7 A10 E120 E128

※きれいに切り取ります。

〈外側から見た図〉

※きれいに切り取ります。

E12

〈内側から見た図〉

D123

02-5

D16 02-4 D17 E10 E16

前

A8

02-6

02-5

01

で作った足首

D17 D18 F1

右脚の可動

※可動させる際にはスライドする装甲パーツを押しさないでください。フレームが破損する恐れがあります。

モモのフレームがスライドします。

関節の動きと連動して装甲がスライドします。

※左脚も完成後、同様に動かしてください。

03-1 [左脚の組立] LEFT LEG

B2

※図中に指示がある所以外は、完成するまで動かさないでください。

90° 180°

完成後に真価を発揮する、新たな可動領域

地上や宇宙を、縦横に駆け巡る「ガンダム」のスベック、運動性、なによりその「勇姿」を再現するために。現時点で到達したひとつの解答。それが「アドヴァンスドMS ジョイントを採用した「RGガンダム」である。



BEAM RIFLE
戦艦に匹敵する威力のメガ粒子ビームを射出するビーム兵器。連邦軍独自のエネルギーCAP技術によって、MSがビーム兵器を携帯可能となった。ガンダムの「強さ」は、当時最強の盾(ルナ・チタニウム合金製の装甲)と矛(ビーム・ライフル)を兼ね備えていた事が主な要因のひとつである。

SHIELD
270mmの各種弾頭を専用炸薬で射出する。弾頭の破壊力、貫通力などに優れ、多大な戦果をあげている。

HYPER BAZOOKA
270mmの各種弾頭を専用炸薬で射出する。弾頭の破壊力、貫通力などに優れ、多大な戦果をあげている。

最大限の可動とスライドギミックを実現。
腕部・脚部のアーマーや、ポーズの要となる手首や足首など、細かな部分の可動まで再現。これまでの1/144スケールでは盛り込むことのできなかった可動や、可動に連動してスライドするアーマー等、より本物を意識した可動ギミックが全身に隠されている。

1/144スケールでは初のコア・ファイターの完全変形を実現。
CORE FIGHTER
地球連邦軍のMS開発で最も重要視されたのは、実戦によるデータ収集であったため、戦闘後の稼働データやパイロット回収などを目的とするコア・ブロックシステムが採用された。機体の帰還や回収が困難となった場合、コア・ブロックは小型戦闘機コア・ファイターへと変形し、戦線を離脱する。



MODEL NUMBER/RX-78-2
TOTAL HEIGHT/18.0m WEIGHT/43.4t
ARMAMENT/BEAM RIFLE, BEAM SABER, HYPER BAZOOKA, 60mmVULCAN, SHIELD

もうひとつのリアリティ。
RGガンダムのもうひとつの魅力は、1/1ガンダムを正確に縮小したスケールモデルとしての存在感。1/1の各部ディテールを精密に再現しているため、リアリスティックデカールを全身に貼りこむことで、サイズ差を感じさせないリアリティを得ることができる。

HEAD UNIT
RX-78-2の頭部は、頭頂部のメインカメラと一対のデュアルカメラ、そして2門の60mmバルカンなどが内蔵されている。この外観は、「ガンダム系」MSの特徴となっている。



BEAM SABER
メガ粒子を封じ込めた刃を形成し、敵機の装甲を貫通、消滅する近接戦闘用の武装。

※写真の完成品は無塗装状態でスミ入れしてトップコートをしています。

ガンダムの高い整備性をシミュレートした装甲のパネルラインに加え、リアリスティックデカールの付属により、RGガンダムは組み立てるだけでなく、既存のプラモデルを越えた存在感を身にまとう。

組み立てればそこにガンダムが在る、圧倒的存在感

RX-78-2 GUNDAM
RX-78-2 ガンダムは、「V作戦」に基づいて開発された地球連邦軍初の実戦型の試作MS(モビルスーツ)である。「V作戦」は、新型MSとその母艦となる強襲揚陸艦の開発、建造および量産を行い、その運用から投入までを目的とする計画で、それまでに進行していた「RX計画」を統合して、戦術システムとしての展開を含む兵器体系を産み出すべく立案された壮大なプロジェクトであった。試作と量産工程が並立しており、いくつもの先行量産型がロールアウトしているが、「RX計画」に基づく素案のほぼすべてを盛り込んだ機体はRX-78のみであったと言われている。ホワイトベースを母艦とするガンダム、ガンキャノン、ガンタンク

のRXシリーズは、MSを戦術の中核に据えた戦闘システムの最小単位であり、また、MSの機能分化や戦闘内容の構成分担を最大限に想定したものであった。ホワイトベースとの連携で、後の支援システムの開発や、新技術のマグネット・コーティングの採用など、短期間で機能向上やパワーアップパーツの配備などが可能であったのも、もともとホワイトベースおよびRXシリーズがライアルを想定したユニットだったからなのである。ホワイトベースとRXシリーズは多くの民間人を含む想定外の人員により運用されることとなったが、ガンダムを駆るアムロレイは飛びぬけて優秀なパイロットであると評定され、その後戦闘と整備、補給と修理を繰り返しながら、最前線で戦い続けることになる。

ONE POINT ADVICE

この解説書やパッケージに掲載されている完成品は、「スミ入れ」「トップコート」という二つの作業を行うだけで、簡単に再現できます。ぜひチャレンジしてください。



スミ入れ
ガンダムマーカースミ入れ用(別売り)等を使用して、キットのスジ彫りをなぞることで、ディテールが引き締まります。
※この解説書ではツヤ消しを使用しています。

トップコート
模型売場に入るスプレータイプのトップコートでキット全体をコーティングします。ツヤ消しや光沢感も簡単に得られます。
※この解説書ではツヤ消しを使用しています。

COLOR CHART

Table with color codes and names for the Gundam model, including items like '本体等ホワイト部の塗装色' and 'コア・ファイター'.

1/144アムロレイ

BODY UNIT

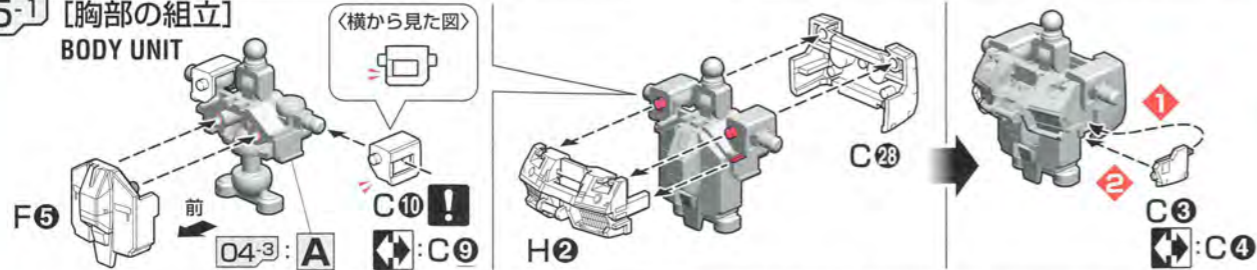
・組立 05 で使用するパーツ



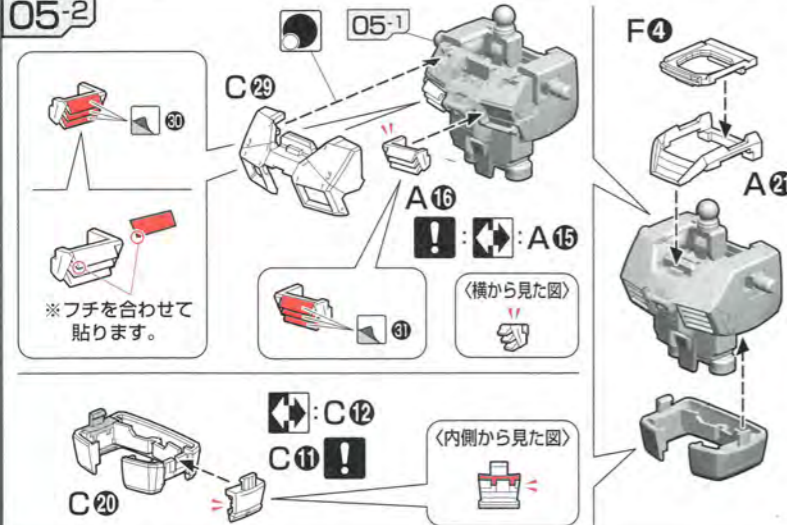
・リアリスティックデカール

05-1 【胸部の組立】

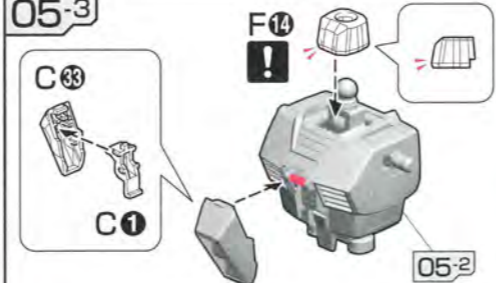
BODY UNIT



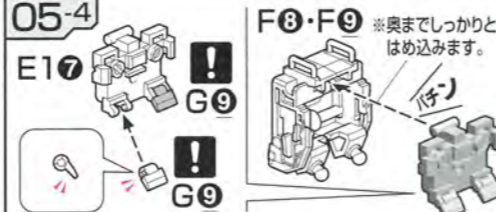
05-2



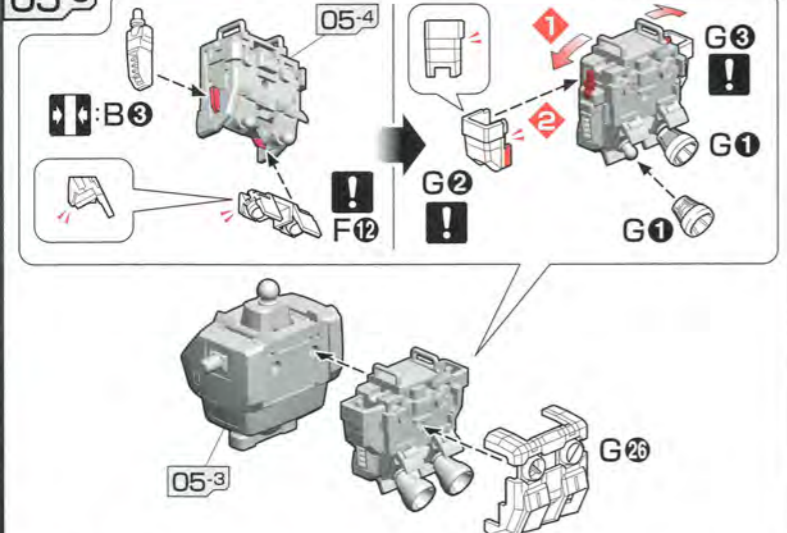
05-3



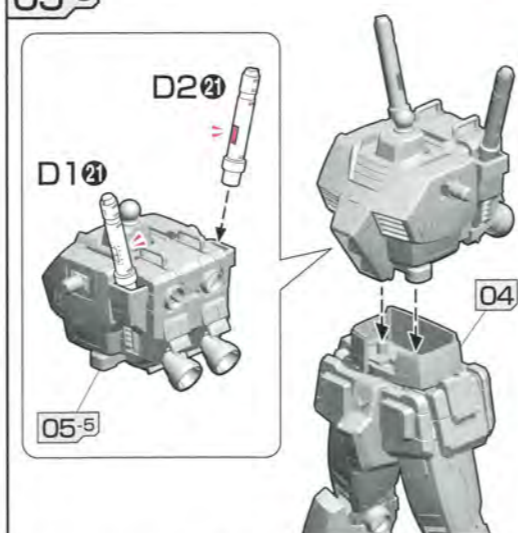
05-4



05-5

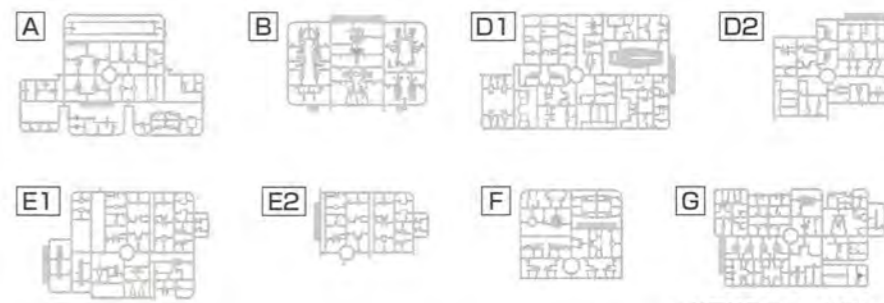


05-6



ARM UNIT

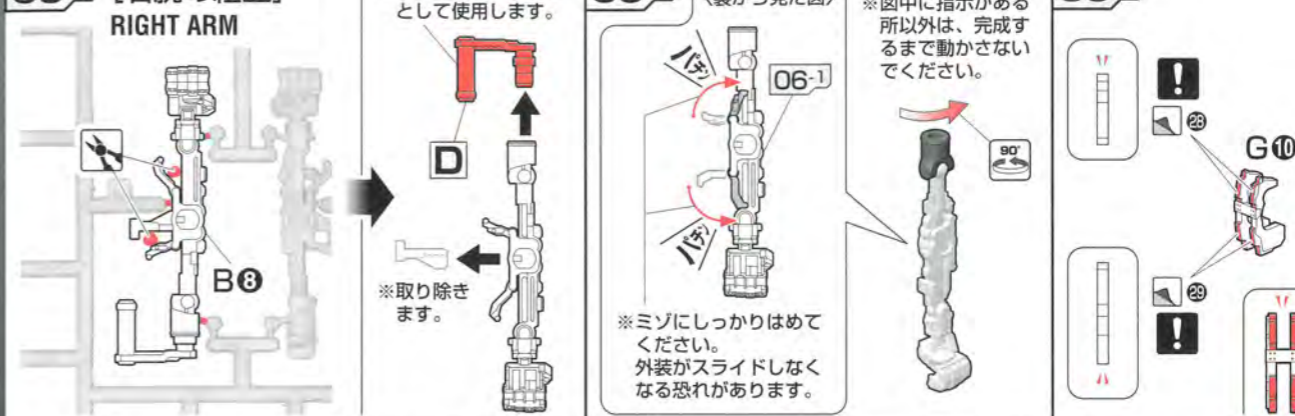
・組立 06・07・08 で使用するパーツ



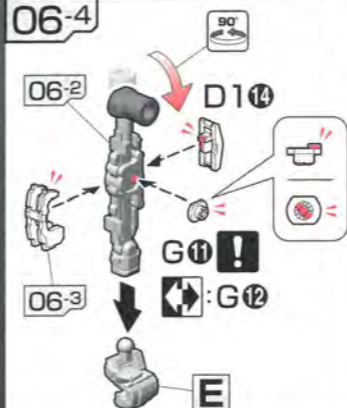
・リアリスティックデカール

06-1 【右腕の組立】

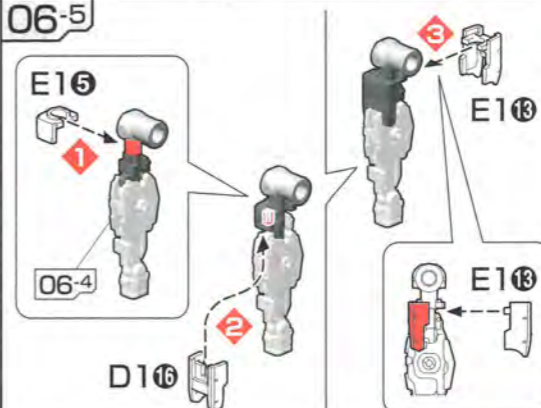
RIGHT ARM



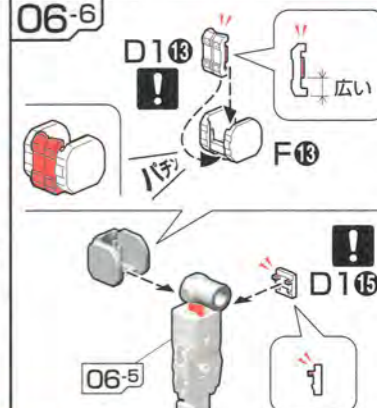
06-4



06-5



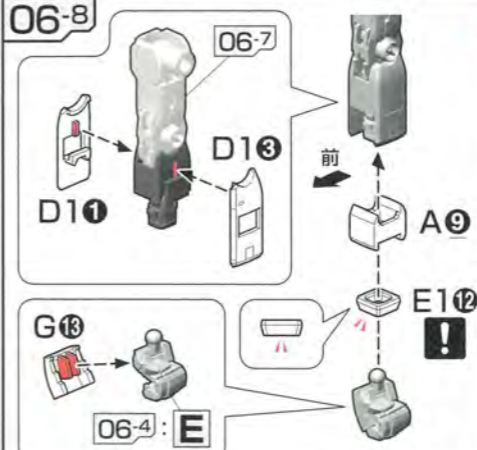
06-6



06-7



06-8



右腕の可動



07-1 [左腕の組立] LEFT ARM

※シールドのジョイントとして使います。

※取り除きます。

07-2

※図中に指示がある所以外は、完成するまで動かさないでください。

※ミゾにしっかりとはめてください。外装がスライドしなくなる恐れがあります。

07-3

07-4

※広い

07-5

08-1 [肩部の組立] SHOULDER

※2

08-2

HEAD UNIT

・組立 09 で使用するパーツ

・リアリスティックデカール

09-1 [頭部の組立] HEAD UNIT

09-2

※奥までしっかりと、はめ込みます。

※きれいに切り取ります。

09-3

WEAPON

RX-78-2 GUNDAM

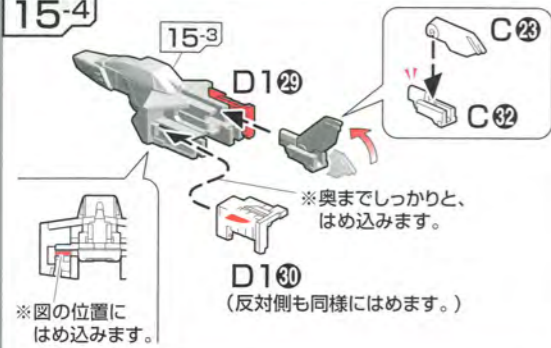
・組立 10・11・12・13・14 で使用するパーツ

10-1 [ビーム・ライフルの組立] BEAM RIFLE

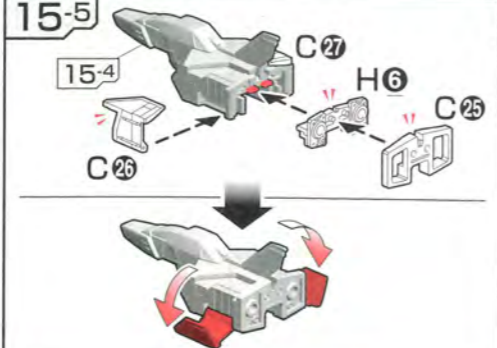
11-1 [ハイパー・バズーカの組立] HYPER BAZOOKA

10-2

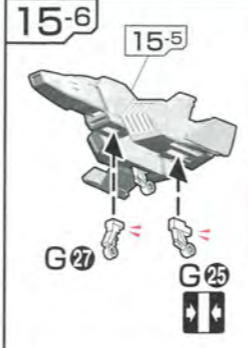
15-4



15-5



15-6

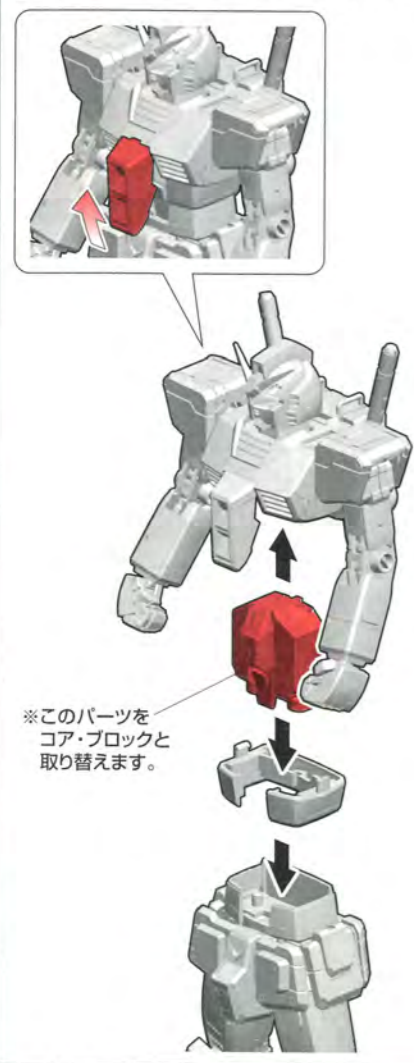


01 [コア・ファイターの変形]

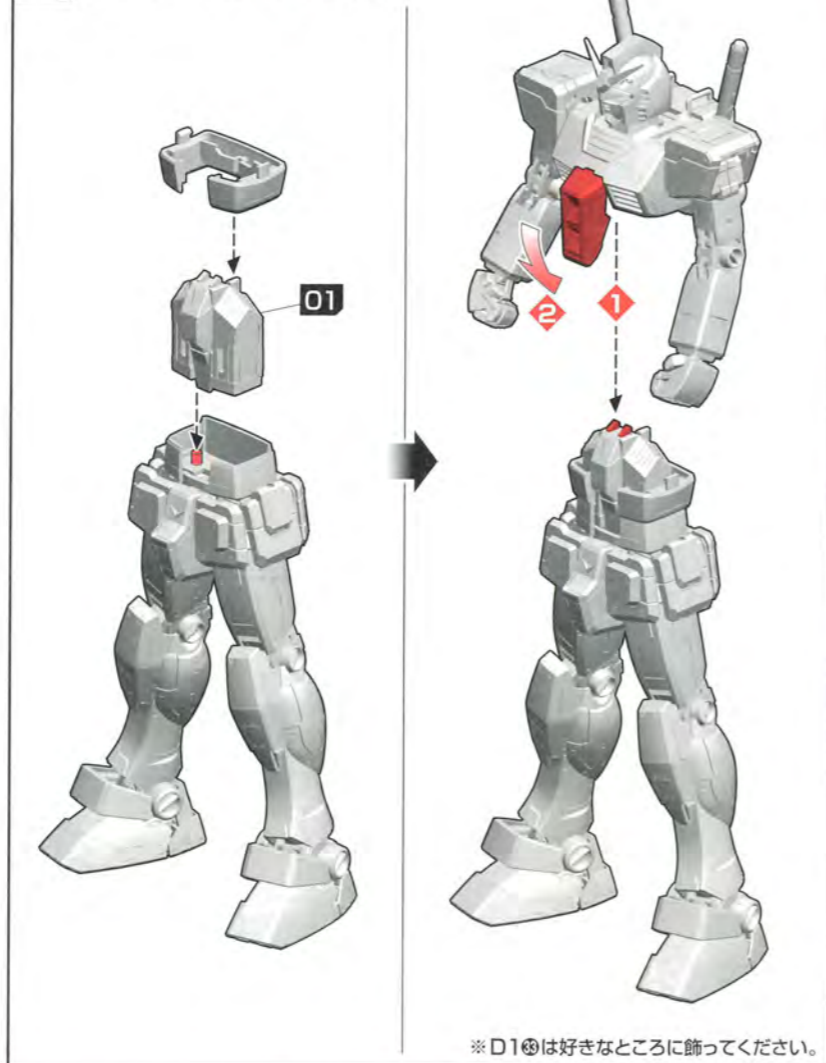
※G28・G29は、外しておきます。



02 [ボディユニットの分離]



03 [コア・ブロックの換装]

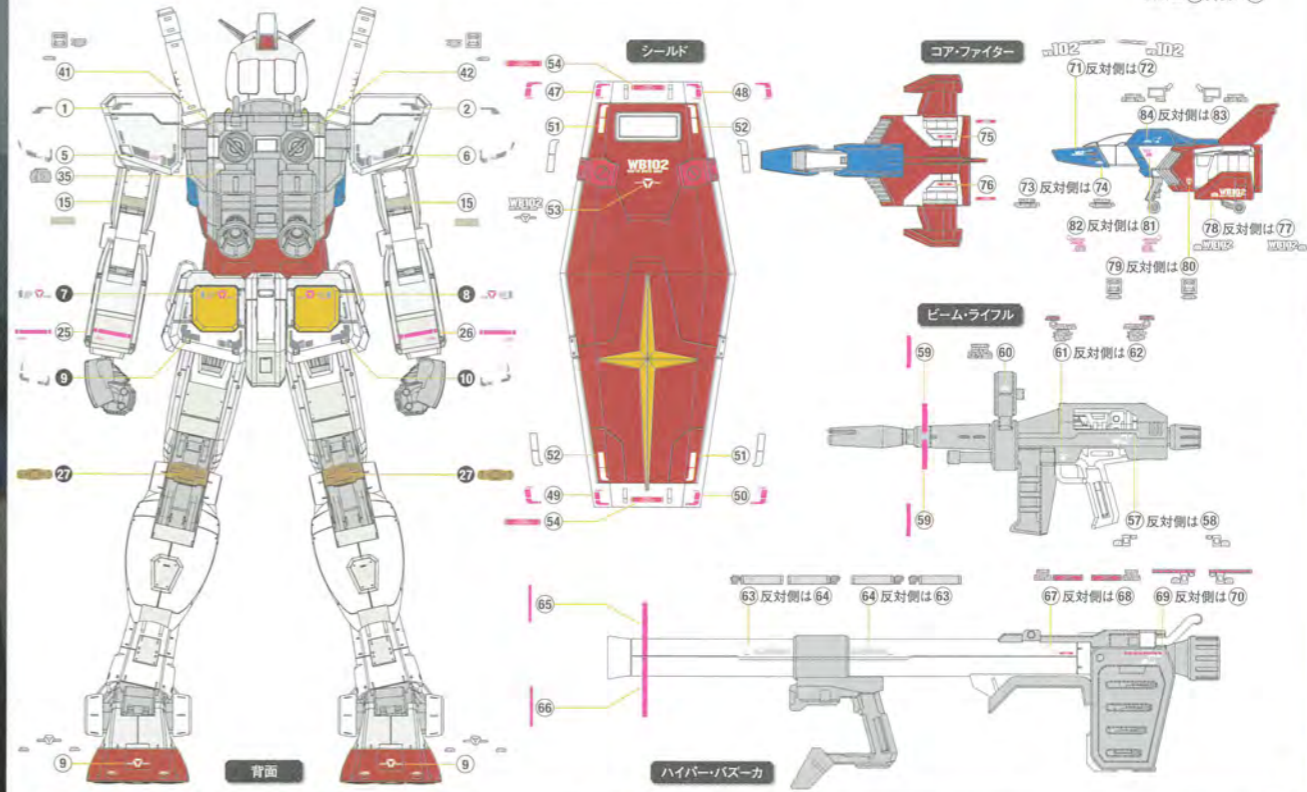
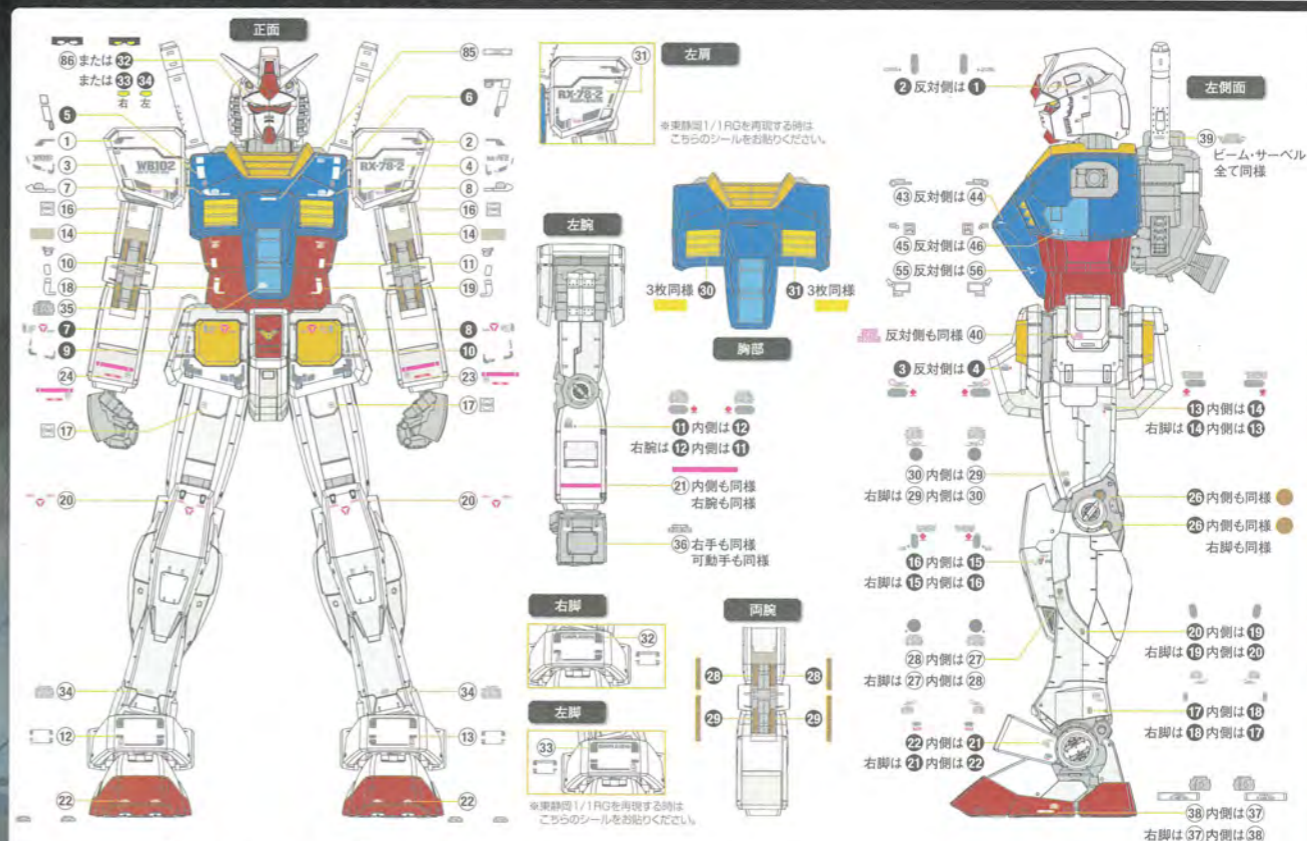


※D130は好きなところに飾ってください。

※組立図中の記号説明 両側に同じパーツを取りつける

REALISTIC DECAL

※マーキングシールを貼る位置を数字で表記してあります。
 ※黒丸白文字の部分は金属の輝きを表現したシールですこのシールを貼るだけで、メカニカルな質感を楽しめます。
 ※余ったマーキングは好きな所に貼ってください。



「リアリスティックデカール」

※このデカールはプラモデルオリジナルのもので、

※貼り指示は一例ですので、イメージに合わせてお貼りください。

※シールを貼る際にはピンセット等の使用をお勧めします。